

インテリヴェント シリウス施工要領書



インテリヴェント®をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくため、本説明書は常に確認できる場所に保管をお願いいたします。

施工上の注意

◆安全に取り付けを行うために以下の項目をお守りください。

- 取り付けを行う前に、必ず施工手順をお読みください。
- 取り付けの際は必ず電源を切ってから行ってください。
- 感電や火災などのトラブルの原因になりますので、施工中は水等をかけないでください。
- 落下やケガの原因になりますので、各種部品がしっかり取り付けられているか確認してください。
- 取り付け、接続、及び初回運転は有資格者以外の方は行わないでください。
- 機器やシステムの変更および改造はしないでください。
このシステムが問題なく安全に機能するには、適切な輸送・保管・取り付け・操作およびメンテナンスが前提条件となります。

	<p>警告</p> <p>この項目は、「死亡または重傷または物的損害などを負う可能性が想定される」内容です。</p>
 <p>警告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 交流 100V を使用してください。 直流や交流 200V を使用すると感電や基板破損の原因となるおそれがあります。 ● お手入れの際は必ず運転を停止してください。 感電・けがの原因となるおそれがあります。 ● 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切ってください。 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因となるおそれがあります。 ● お手入れの際は足元が不安定な台に乗らないでください。 転倒などによりけがの原因となるおそれがあります。
 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れの際は手袋を着用してください。 手袋を着用しないとけがの原因となるおそれがあります。 ● お手入れ後の部品の取り付けは確実に行ってください。 落下によりけがの原因となるおそれがあります。 ● 長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。 絶縁劣化により感電・漏電火災の原因となるおそれがあります。 ● 霧の多く発生する地域や異常に湿度の高い時は、製品から水が滴下するおそれがあります。 ● 高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しないでください。 火災の原因となるおそれがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 可燃性ガスが漏れた場合は、電源を「入」・「切」しないでください。 電気接点の火花により爆発する原因となるおそれがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造や工具を必要とする分解はしないでください。 火災・感電・けがの原因となるおそれがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は、物を入れないでください。けがの原因となるおそれがあります。

目次

1. パッケージ内容	1
2. 施工方法.....	1
3. 配線.....	2
4. プルコードスイッチの取り付け.....	3
5. 電源を入れる.....	3
6. 機能と特徴.....	4
7. 初期設定.....	5
8. 運転モードの LED 表示	5
9. 設定方法.....	6
10. 使用方法.....	8
11. プルコードスイッチの操作方法.....	9
12. 逆風フラップ (オプション)	9
13. プロペラの取り外し.....	10
14. 仕様.....	11

1. パッケージ内容

- 換気扇本体
- アダプター 2種 (①φ100用 ②φ125用 図1-1)
- 説明書 (日本語版・世界共通版)
- アダプター用パッキン (350mm×10mm×3mm厚)
- 部品用袋 (ネジ4本 プラグ4本 プルコード 絶縁チューブ)



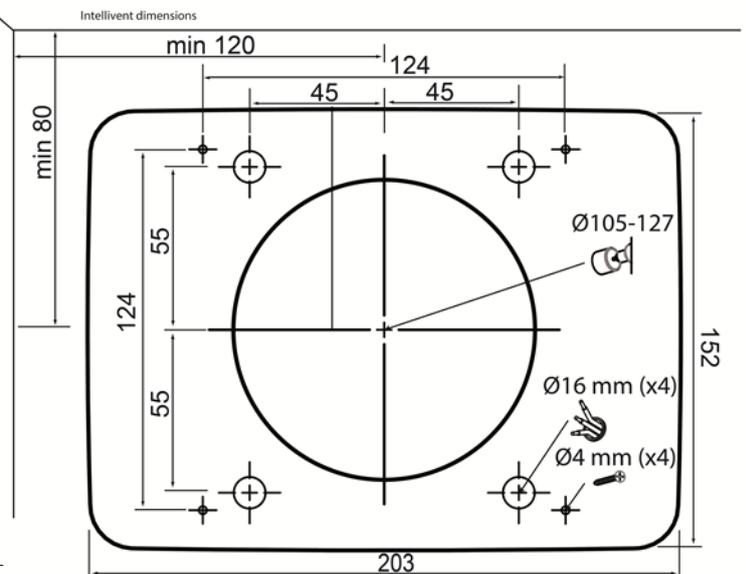
図1-1

2. 施工方法

天井か壁への取り付けが可能です。(図2-1)

ダクト径に合わせたアダプターをご利用ください。ダクトがφ100以下の場合などはアダプターなしでも取り付け可能な場合があります。

図2-1



※換気扇本体を取り付ける際は湿気を含んだ空気が入り込まない様に、ダクトと壁、天井などの取合部を密閉してください。

必要に応じて同封のネジとプラグ、気密パッキンをご使用ください。100φ VU管を利用する場合は、アダプターとの間に2mm程の隙間ができます。本体アダプターに、同梱しているアダプター用パッキンでシールしてください。(右図)

パッキンはアダプター径に比べて若干長く設定されています。

カットせず図2-2のようにシールしてください。アダプター用

パッキンは、止水及び気密性確保のために必ずお取り付けください。

125φ VU管の場合、気密パッキンが短いので、パッキンを2本平行に使用して気密を確保してください。



図2-2

3. 配線

取り付けは資格を持った電気技術士が行ってください。

2重被覆した絶縁ケーブルをご使用ください。

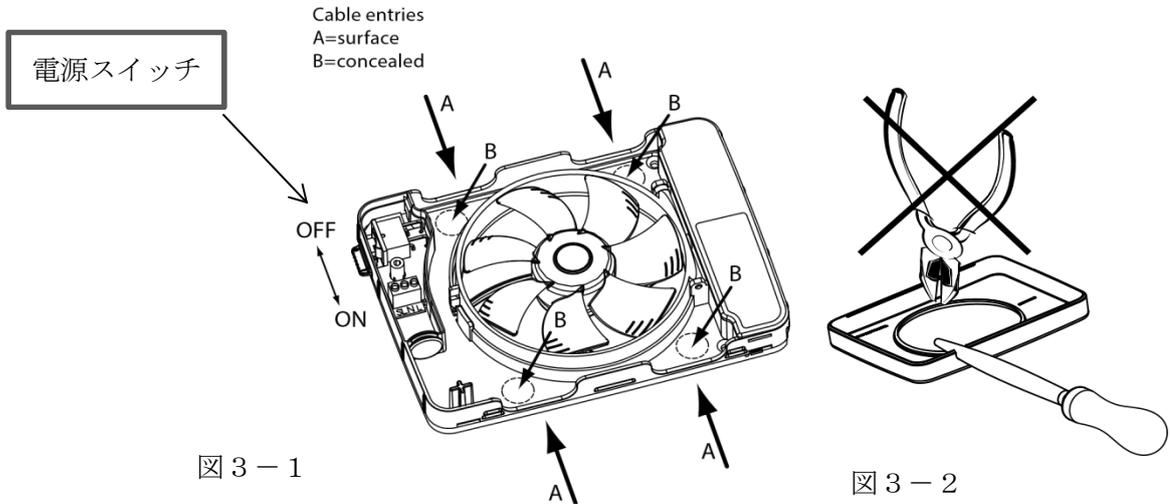


図 3-1

図 3-2

- ① 本体左上にある電源スイッチを必ずオフにしてください。
- ② 配線は、図 3-1 の A から通すか、または B から通すことが可能です。配線には付属の絶縁チューブをご利用ください。
- ③ B はドライバー等で内側から裏に向けて穴を開けることが可能です。
A から通す場合は、カバーに穴を切り開ける必要があります。
その場合はニッパー等を使わず、棒ヤスリ等で行ってください。
- ④ 本体左上の電源ボックスのカバーを外し結線してください。

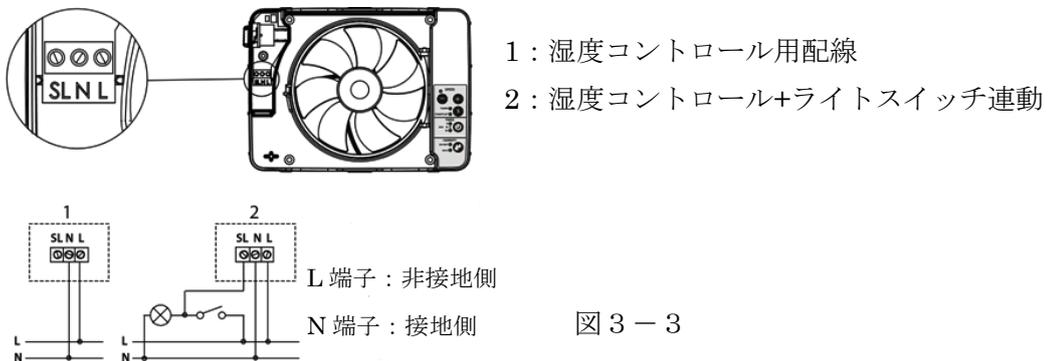


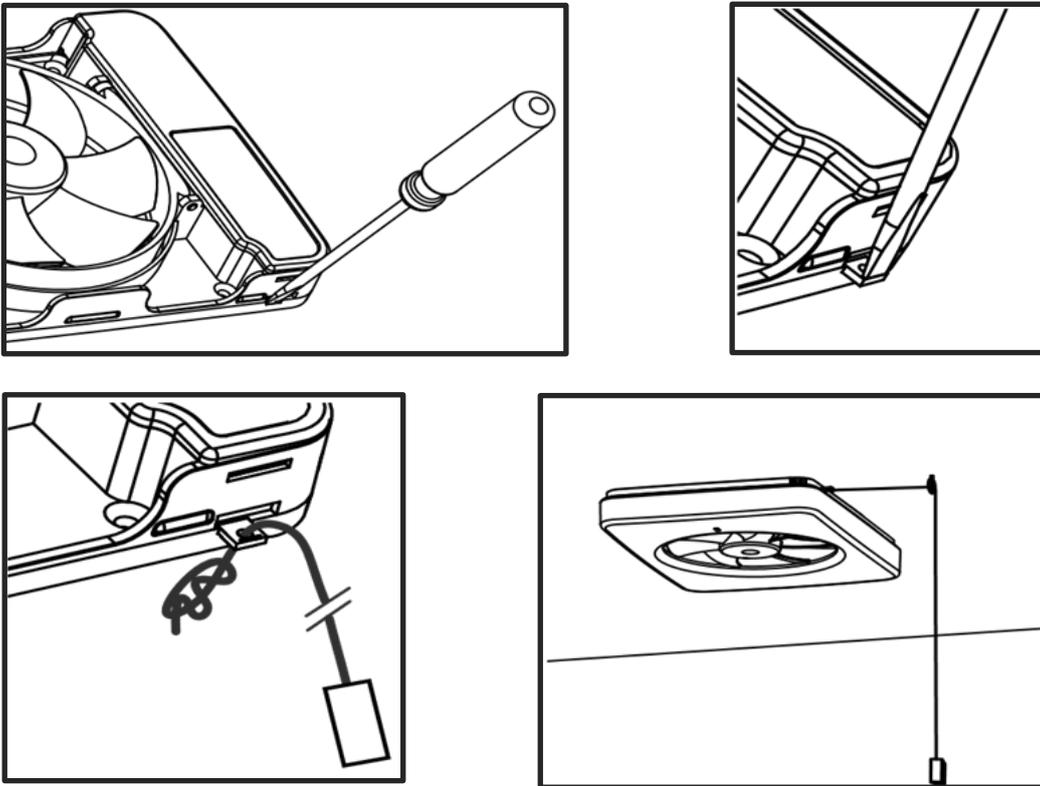
図 3-3

人体に触れる部分が絶縁処理されている二重絶縁構造のため、アースを接続する必要はありません

※二重絶縁：感電に対して基本保護を行う「基礎絶縁」に対し、基礎絶縁が故障した場合の保護になる「補助絶縁」をさらに施したものです

4. プルコードスイッチの取り付け

プルコードはファンの一時休止、風量設定(設定温度未滿の時)に使用します。
マイナスドライバーを使ってスイッチの穴を取り出してください。



5. 電源を入れる

取り付けが完了したら、本体左上の電源スイッチを ON にしてください。(図5-1)
換気扇に通電されると、初めにテストモードになり、自動で温度の計測を始めます。

温度の計測には数分から数十分かかることがあります。



下が ON
上が OFF

図 5-1

6. 機能と特徴

インテリヴェント シリウスには以下のような機能と特徴があります。

各機能の設定は P.6 9. 設定方法をご確認ください。

インテリヴェント シリウスを部屋間換気としてご利用いただくと、設置した部屋の快適性は損なわずに、余剰な暖気や冷気を隣の部屋や廊下に送ります。

部屋間の温度差をなくし、ヒートショックが予防できます。

◆温度感知機能

インテリヴェント シリウスには温度センサーが内蔵されており、室内の温度をセンサーが感知します。

◆スピードコントロール

インテリヴェント シリウスはファンのスピードを設定することが可能です。ご要望の風量に合わせて設定していただくことで、自動的にファンは設定速度で回ります。室内温度が設定温度以上の場合の速度、以下の場合の速度をそれぞれ設定することが可能です。

◆連続運転モード(24 時間換気)

設定温度未滿、以上の時、双方とも風量を設定することでファンは連続運転します。24 時間換気として使用する場合、常時サーキュレートしたい場合に使用します。

◆一時休止機能

プルコードを使って、一時的に運転を停止させることが出来ます。(1 時間停止)

◆LED 表示

LED ランプが現在のモードをお知らせします。次項をご確認ください。

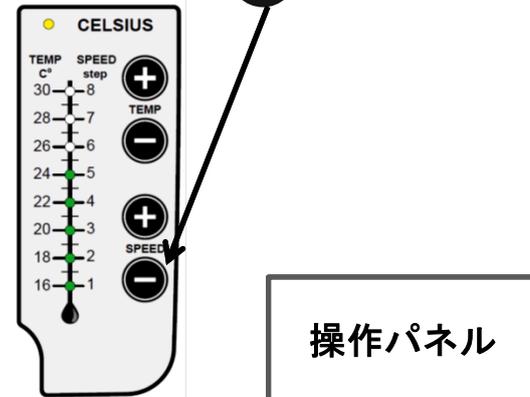
◆長寿命モーター

インテリヴェント シリウスは、60,000 時間耐用モーターを使用しています。運転音も静かなモーターを採用しています。

7. 初期設定

- 温度設定：26℃
- 室内温度が設定温度以上の時の運転スピード：ステップ 5（風量 70%運転）
- 室内温度が設定温度未満の時：オフ

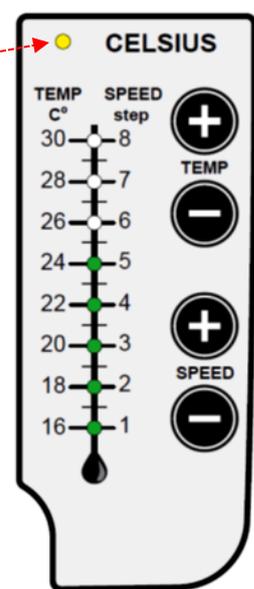
初期設定に戻すは、 ボタンを 5 秒間長押ししてください。



8. 運転モードの LED 表示

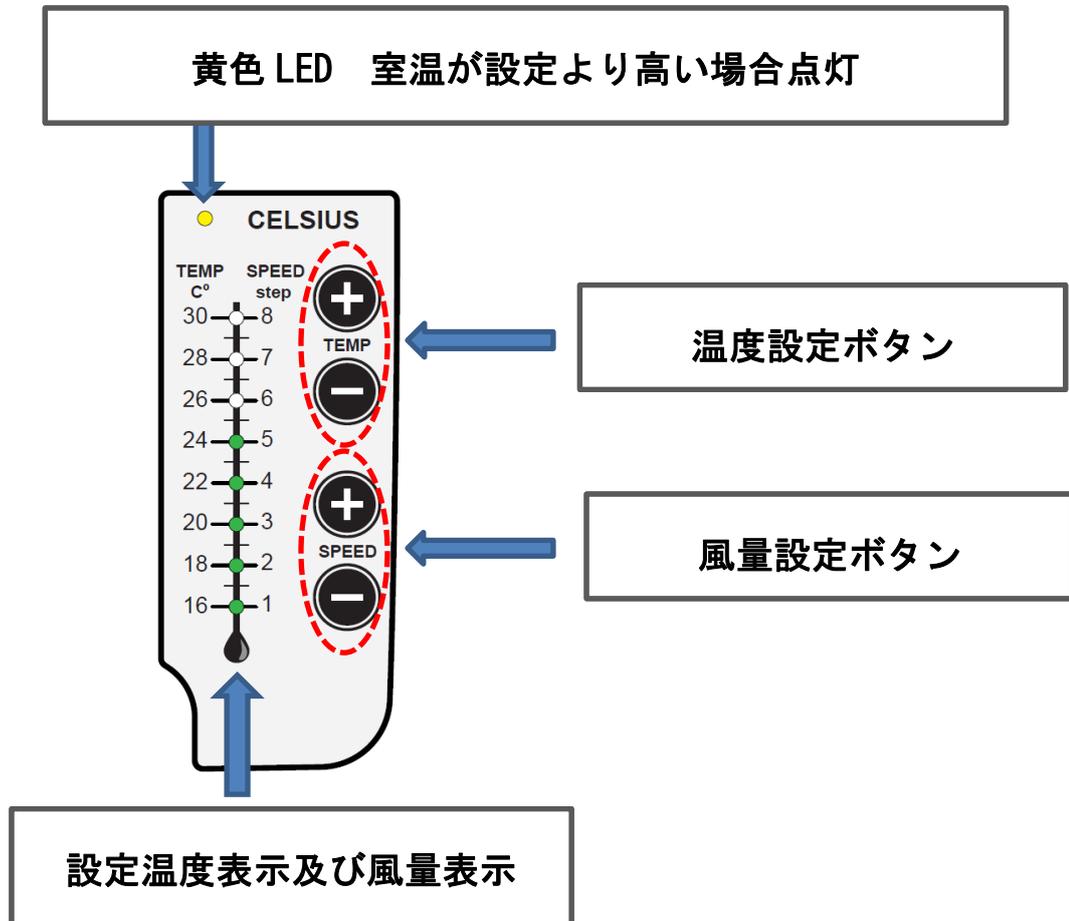
現在の運転モードは
操作パネル上部の黄色 LED ランプで確認できます。

- 黄色ランプ消灯
室内温度が設定温度よりも低い
- 黄色ランプ点灯
室内温度が設定温度よりも高い
- 黄色ランプ点滅：一時停止
プルコードを 1 度引くとファンが停止し、一時停止します。
1 時間停止し、1 時間を経過すると通常モードに戻ります。
- 黄色ランプ早く点滅
温度に対する反応の誤差を調整中。



9. 設定方法

インテリヴェント シリウスの設定は非常にシンプルです。



① 温度設定

操作パネルの上部右側TEMPのプラス **+** ボタンとマイナス **-** ボタンで可感知する温度を上下させます。温度は左列「TEMP°C」で確認してください。

※表示について：温度が奇数の場合、温度の上下両方のランプが点灯します。

(例) 25°C設定の場合：24°Cと26°Cの両方のランプが点灯

② 風量設定

シリウスは設定温度未満、及び以上の時の風量をそれぞれ設定できます。

※24時間換気として使用する場合、必ず両方の風量設定してください。

【初期設定】

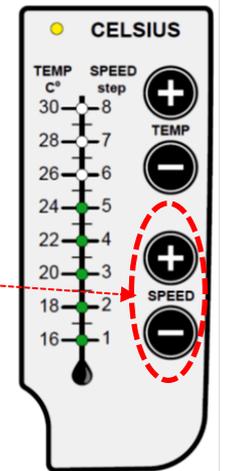
- 室温が設定温度以上の時：運転スピード：ステップ5（風量70%運転）
- 室温が設定温度未満の時：オフ

●設定温度以上の時の風量：

SPEED ボタンのプラス **+** ボタンとマイナス **-** ボタンで設定します。
 お好みの風量に合わせるだけで設定完了です。

●設定温度未満の時の風量：

- I. 本体右下のプルコードを1回引くと上部の黄ランプが点滅。
 （プルコードの取り付け方法：「4.プルコードスイッチの取り付け」参照）
- II. 黄ランプ点滅中に、操作パネル右下 SPEED ボタンを押すと、
 操作パネル左の緑ランプ SPEED が点灯します。お好みの風量に設定し、
 もう一度プルコードを引いて設定完了です。



<シリウス 24 時間換気モード 初期設定の例>

● 室温が設定温度未満の時の風量設定：弱運転

- ① 本体右下のプルコードを1回引くと上部の黄ランプが点滅。
 （プルコードの取り付け方法：取扱説明書の「4.プルコードスイッチの取り付け」参照）
- ② ランプ点滅中に、操作パネル右下 SPEED ボタン **+** を1回押して、
 操作パネル左の緑ランプ SPEED1が点灯。もう一度プルコードを引いて設定完了。
 ※②の風量設定をしない場合、設定温度未満の時の風量は「0」

室温が設定温度以上の時のみファン稼働。

● 反応温度と室温が設定温度以上の時の風量設定：設定温度 28℃ 強運転

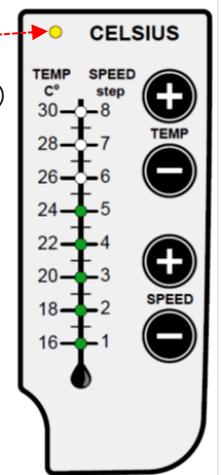
（プルコードは引かず、黄ランプが点滅していない状態で操作してください）

操作パネルの右上部 TEMP ボタン **+** **-** で温度を設定。

操作パネルの左の緑ランプ TEMP 28℃ を点灯。

操作パネルの右下部 SPEED ボタン **+** **-** で風量を設定。

操作パネルの左の緑ランプ SPEED 8 を点灯。



以上でインテリヴェントシリウスの 24 時間換気 28℃未満弱運転、28℃以上強運転になりました。

10. 使用方法

設定が完了すればインテリヴェント シリウスは自動で運転します。

都度細かく操作パネルを操作する必要はありません。

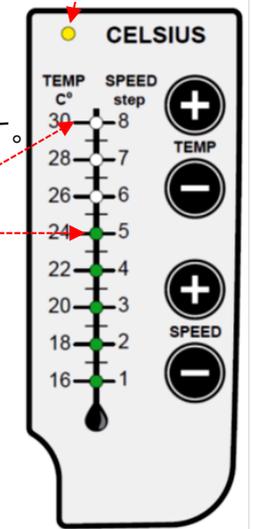
黄色ランプ

<夏季・冷房時の使用例>

シリウスを設置した部屋が設定温度未満になれば、冷気を隣の部屋に送る事ができます。
設置した部屋の快適さを損なわずに部屋間の温度差を少なくし、隣の部屋に冷気が伝わります。

- 設定の例: エアコン設定温度 28℃ シリウス設定温度 30℃(※1)
室温 30℃以上の場合: ファン停止 (黄色ランプ点灯)
室温 30℃未満の場合: SPED5で運転 (黄色ランプ無点灯)

- ① TEMP ボタンで 30℃に設定する 温度表示ランプ 30 が点灯
- ② SPEED ボタンで風量を 0 に設定 風量表示緑ランプ無点灯
- ③ プルコードを 1 回引く 上部黄色ランプが点滅
- ④ SPEED ボタンで風量を 5 に設定
- ⑤ プルコードをもう一度引く
- ⑥ 黄色ランプの点滅が止まり、設定完了

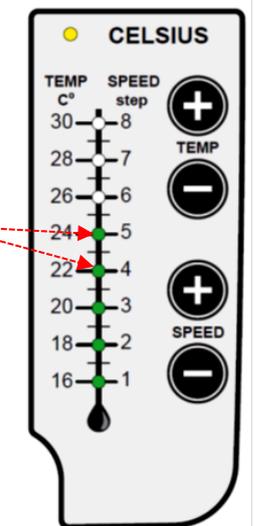


<冬季・暖房時の使用例>

シリウスを設置した部屋が設定温度以上になれば、暖気を隣の部屋に送る事ができます。
設置した部屋の快適さを損なわずに部屋間の温度差を少なくし、隣の部屋も暖めます。

- 設定の例: エアコン設定温度 20℃ シリウス設定温度 22℃(※1)
室温 22℃以上の場合: SPED5で運転 (黄色ランプ点灯)
室温 22℃未満の場合: ファン停止 (黄色ランプ無点灯)

- ① TEMP ボタンで 22℃に設定する 温度表示ランプ 22 が点灯
- ② SPEED ボタンで風量を 5 に設定 風量表示緑ランプ 5 が点灯
- ③ プルコードを 1 回引く 上部黄色ランプが点滅
- ④ SPEED ボタンで風量を 0 に設定 (初期設定で風量は 0 に設定されています)
- ⑤ プルコードをもう一度引く
- ⑥ 黄色ランプの点滅が止まり、設定完了



※1 シリウス設定温度の注意点:

エアコン設定温度よりも若干高めに設定している理由は、

取り付け位置が高い場合、室温よりもシリウス周辺温度のほうが若干高いことを考慮しています。

11. プルコードスイッチの操作方法

プルコードを引くことで、手動で一時停止できます（1時間）。

ファンの掃除をする際など、一時的にファンを止めたい時にご利用ください。

- 1回引く : ファン一時休止(点滅)
- もう一度引く : 温度感知モードに戻る

※プルコードスイッチを使用することで設定温度未満の時の風量設定が可能です。

(前項参照)

12. 逆風フラップ（オプション）

強い風の室内への侵入を防ぐためのフラップです。ファン停止時は中央部のフラップが閉まります。

間仕切り壁に取り付ける場合も、ファン停止時の空気の移動を抑制します。

<施工方法>

- ① スリーブとの間に隙間が出ないように、フラップの手前側と奥側2か所に付属のパッキンを巻きます。巻き方は本体アダプター(P12.施工方法)と同様です。(下図12-2参照)
- ② 右写真のシールを上に向けて矢印方向に差し込みます。(下図12-3参照)

差し込むとフラップは閉まります。(下図12-4参照)

※上下を誤って挿入すると開きませんので、ご注意ください。

- ③ ファンが回ると風に押されてフラップは開きます。



図 12-1



図 12-2

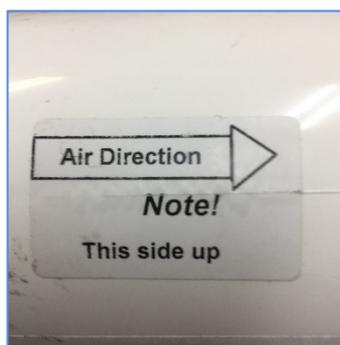


図 12-3



図 12-4

13. プロペラの取り外し

- ① 必ず電源スイッチを OFF にして換気扇を停止させてください。
- ② プロペラの中央部分を押しながら、プロペラを取り外してください。(図14-1)
- ③ プロペラの左側のつまみをつまんでプロペラ枠を手前に引くと、ダクト内を清掃できます。(図13-2)

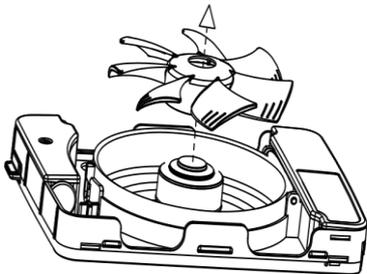


図13-1

片手の親指でプロペラの中央を押しながら、もう一方の手で羽根を持ってプロペラを外してください。

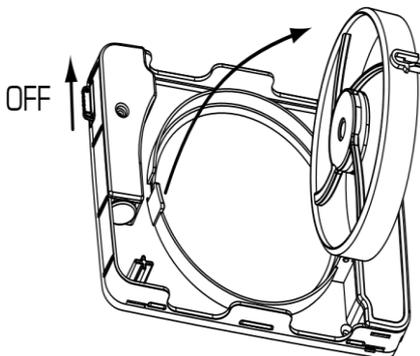


図13-2

本体左のクリップを外して、手前に引いてください。
戻す時は、つまみを少し下に押し、カチッと音がするまで確実にはめ込んでください。

- ④ つまみをカチッと音が鳴るまで確実にはめ込んでください。

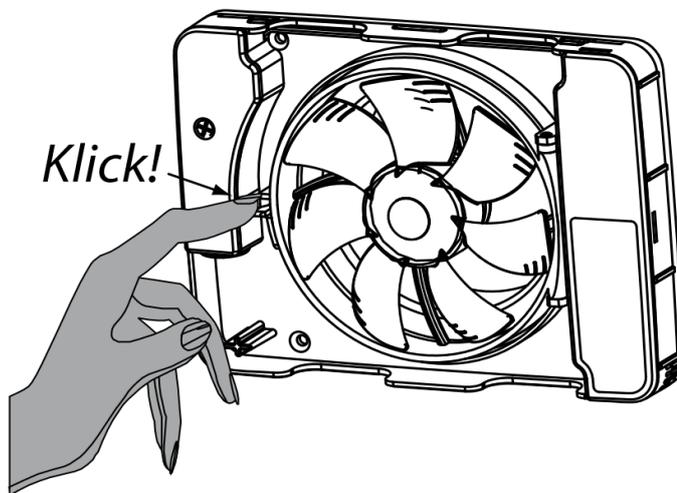


図13-3

- ⑤ プロペラの中心を持ってしっかりと取り付けてください。
- ⑥ 本体の電源 ON にしてください。
- ⑦ 換気扇がご希望の設定になっているか確認し、カバーを取り付けてください。

14. 仕様

風量及び騒音レベル

ダクト径	運転速度	風量	消費電力 【AC】	騒音レベル (3m地点)	騒音レベル (1m地点)
φ 98	8 (強)	105 m ³ /h	5.5W	28db(A)	45.5db(A)
φ 98	5 (中)	70 m ³ /h	3.3W	21de(A)	38.5db(A)
φ 98	1 (弱)	32 m ³ /h	2.1W	10db(A)	29.5db(A)
φ 118	8 (強)	134 m ³ /h	5.5W	29db(A)	46.5db(A)
φ 118	5 (中)	86 m ³ /h	3.3W	21db(A)	38.5db(A)
φ 118	1 (弱)	55 m ³ /h	2.1W	11db(A)	30.5db(A)

電圧	100V-240V
周波数	50-60Hz
重量	340g
材質	ABS 樹脂
試験機関	SP Sveriges Tekniska Forskningsinstitut
試験基準※ 1	DIN24163 / ISO5801 JISB8330 と同等
安全認証	◎ CE □

※ 1 試験基準は JISB8330 序文にて同等と明記されています。

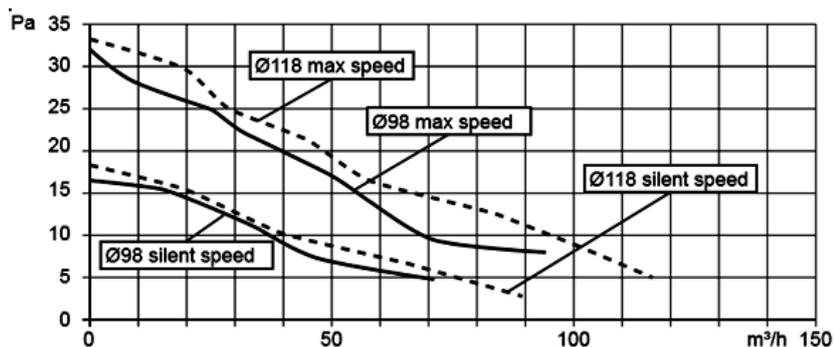
「序文 この規格の本体は、従来、日本工業規格で規定していた送風機の試験及び検査方法について規定し、附属書は、1997 年に第 1 版として発行された ISO 5801, Industrial fans-Performance testing using standardized airways を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格である。」

寸法

(高さ 152mm×幅 202mm×奥行 31mm)



P Q 線



- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年です。
- intelligent®は Volution Sweden AB 社の登録商標です。
- 本書に記載されている内容はハード及びソフトウェアと一致しているか点検済みですが、内容に全く逸脱が無いわけではありませんので、完全な一致は保証いたしかねます。
また、本書は不定期に更新されます。更新された要領書は常に後続版で入手が可能です。
- この説明書はシステムの一部なので、常に手の届くところに保管しておいてください。
また、この要領書に記載されている安全規定はすべて遵守してください。

輸入元	 <p>エディフィス省エネテック株式会社</p> <p>〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-32-3 三鷹産業プラザアネックス 2 F TEL: 0422-26-6922 eFAX: 03-6740-1943 E-Mail: contact@edfs.co.jp https://edfs.co.jp/</p> 
販売店	